

掲示板のことば

自分を悩ませて
いる問題しか
自分を
立ち上がらせる
ご縁はない

かつて、ある先生に、「お念仏ということが分からない」「仏を信じるとはどういうことですか」などと質問をした際に、先生はすぐにはお答えにならず、「分からないということは素晴らしいことですね」と仰いました。「どうということですか」と重ねてお尋ねしたところ、「分からないという問いが、やがてこの身にお念仏をいただくご縁となるのでしょうか」とお聞きしたのです。そして、「すぐに答えを求めないで、しばらく問いを抱えて生きてみましょう」と言われました。その後でこの言葉をお聞きしたのです。

確かに、「分かる」「知る」ということの前には、必ず「このことが分からない」という問いがあるのですね。問いを持つということが、新しい自分を開いてくれるご縁となってくれるのかもしれない。

私たちは、「分からない、分からない」と言っては座り込んでしまい、現実の悩みに向き合うことを避けて、別の何かで代用しようとしてしまいます。しかし、そのような自分に正面から向き合うことなくして、この現実を生きてゆくことは難しいことです。お念仏の教えを聞き、自分の悩みと向き合うことを通して、自ら立ち上がり、人生の歩みを進めていくことができるのではないのでしょうか。